



Referee Time

(審判だより51号)

2022.4.10

2021年度・ありがとうございました。

沖縄県ハンドボール協会審判長 前上里 亘

みなさん、こんにちは。

2021年度、儀間先生より審判長を引き継ぎました前上里亘(まえうえざとわたる)です。昨年度、県内の各カテゴリーの大会に参加させて頂き、審判はもとより多くの選手、指導者の方々と知り合う機会がありました。ありがとうございました。

2021年度もコロナの影響がある中、2022年2月に新規D級取得者・実技講習会(下記写真)を開き13名のレフェリーが登録・参加しました。併せてR4年度、早速4月上旬に名桜大学学生を対象にR4年度・新規D級取得者・伝達講習会と実技講習会を開催しました。

今年度もD級取得者への実技講習会を開催する予定です。D級取得予定の方は機会をみて講習会の呼びかけをしますので、各カテゴリーの審判担当者へ声かけを行い、講習会への参加をお願いします。



R3年度、B級審査を大森博文(昭和薬科大学附属高校教諭)さんが受験し、見事合格しました。本人から合格の感想を頂きましたので紹介します。

B級審査を受験して

大森博文

このたびB級審査に合格しました、高体連の大森と申します。大好きなハンドボールをもっと知りたい、チームに貢献したいという思いで上級レフェリーを目指しましたが、臨時採用も長く、また、いざ受験というときにコロナが流行し、なかなか挑戦できずにいました。念願が叶い、こうして皆様にご報告できることを大変嬉しく思います。受験前はコロナの影響で試合を吹く数も少なく、また助言を頂くほど自分の未熟さを痛感し、自分には無理かもしれないと諦めかけたこともありましたが、色々な方に支えて頂いたおかげで無事に合格できました。ご指導頂きました前審判長の儀間さんや現審判長の前上里先生を始め、私と関わって頂いた全ての方々に、この場をお借りして厚く御礼申し上げます。未熟者ですので、これからさらに精進し、正確な判断と安心感のある審判を目指していきたいと思っております。皆様、今後ともご指導ご鞭撻のほど、よろしく願いいたします。

次号52号では、① R4の審判員・目標、② R4年度・C級審査(昇級審査)、③ R4年7月1日より採用される競技規則について紹介します。



Referee Time

(審判だより52号)

2022.4.10 審判長:前上里亘

R4年度のお知らせ

みなさん、こんにちは。ここでは、次の3点をお知らせします。

① R4年度・伝達講習会の日程

各カテゴリーで、以下の日程でR4年度・伝達講習会を開催します。
併せて競技規則の改正のお知らせも行います。

[小学校] 令和4年5月下旬 おきぷら杯 抽選会終了後

[中学校] 令和4年4月14日(木)中学校ハンドボール選手権大会 抽選会終了後

[高校] 令和4年5月上旬 インターハイ県予選 抽選会終了後

[一般] 上記のいずれかに参加して下さい。コロナの状況を見て、開催をお知らせします。

② R4年度・C級審査(上級審査)、新規D級申請

2022年度C級審査を希望する方は、下記の事項を確認し、上記の各カテゴリー
伝達講習会で**審判員手帳を持参し提出**して下さい。

【C級審査を希望する方へ → 次の項目を整えて下さい】

1. 直近まで担当した試合結果を、審判手帳へ**正しく記載**する。

(正しい記載の仕方は手帳の顔写真貼付の次ページ「**審判員手帳の記入の仕方**」
に記載されています。正しく記載されていないと申請できません。)

2. **R3の伝達講習会(リモート視聴)の記載**が正しく記入されていること。

【D級を新規に申請する方へ】

1. 各カテゴリー審判部担当にD級取得を申請することを伝えて下さい。

審判部担当より私の方へ連絡し、申請の手続きを進めていきます。

2. 沖縄県協会のHP下「**講習会関連**」より、申請手続きの流れ、提出書類(申請書)、
申請時にかかる費用を確認し、提出前に申請書記入と写真の貼付を終えて下さい。

③ R4年7月1日より採用される競技規則

次のQRコードからアクセスすると、確認できます。

競技規則の新設3項目、改正は1つ、計4項目となっています。

県内各大会では、7月1日より「ボールがGKの頭部への直撃した際の罰則の適用」
が採用されます。詳しくは、下記資料と各種大会・競技部の対応で進めていきます。

＜新競技規則に関する通知文＞

(2022.3.17)

＜新競技規則 変更の概要＞(2022.3.17)

(2022年7月1日IHF施行)

